



家庭通信 7月号

2021年6月30日

学校法人 織田学園

おだ認定こども園

毎月の家庭通信・献立・保健だより等もHPでご確認いただけます

園庭の緑の芝生が青々と茂り小さな生き物たちが住み家として定着し始めています。4月から、園庭のダンゴムシやテントウムシなどを観察し、触れて扱い方を学んできた子どもたちが更に興味を深めるきっかけになってくれるように、養生していた芝生エリアを開放します。園庭の奥のエリアは五感を使って散策をする場所です。0歳児からゆっくり植物に触れたり草のにおいに気づいたり、様々な発見ができるように植物を植えてあります。お迎えの時などにぜひのぞいてみてください。

【子どもの安全教育は大人の責任で】

子ども達の安全を保障することは大人の大事な役割です。園を卒園すると一人で学校に行き、一人で友達と遊びに行くようになるでしょう。就学前になると毎年このことが話題になり心配される保護者の方が大勢います。卒園後の生活を見越して小さい時から大人の配慮で子ども自身に安全に対する構えを手渡せるようにしておきたいものです。皆さんは「夕焼けチャイム」をご存知ですか？子どもたちの安全のためこのチャイムが鳴ったら家に帰ろうという合図です。時計を持たない子どもたちでも、毎日鳴るこのチャイムが子どもたちを帰宅へと促しているのです。こども園の子どもたちは卒園後学童に行く子どもも大勢います。夕方親がいなくても、自分の安全を自分で守ることができるように、今から夕方は遊ばず家で過ごす習慣をつけることがとても大切です。陽が長くなり「暗くなったから帰ろうね」が通じにくくなっています。園でも夏の安全な過ごし方として、帰宅時間のことを話題にします。子どもたちの安全教育へのご協力をお願いいたします。安全面だけでなく夕方のゆとりある時間は子どもとの何気ない会話を楽しんだり、家のことを一緒に手伝ってもらったり親子の時間を作ることで子どもたちの心の安定感にもつながります。子どもたちは一日の大半を集団生活しています。十分遊び脳も体も疲れています。小さい子どもほど大人がコントロールしてあげて良い習慣を身に着けることを今からしっかり行くことが卒園後の安心につながっていきます。子どもの安全教育は大人の役割です。よろしくをお願いいたします。

7月8月のねらい

<年長組>

【前月と同じです】

<年中組>

【前月と同じです】

<年少組>

【前月と同じです】

<2歳児>

・夏の暑さを感じながら、保育者と一緒に水遊びなどの夏ならではの遊びを楽しむ。

<1歳児><0歳児>

0.1歳児は個別のねらいを立てています。